

凍霜害防止設備整備緊急対策事業に関する事業評価票

受益者名	現況(被害発生年度:平成21年度) ＜事業導入前＞		成果目標(平成26年度)		割合(%)		地方農政局等の意見
	防霜施設 稼働面積(ha)	単収 (kg/10a)	防霜施設 稼働面積(ha)	単収 (kg/10a)	防霜施設 稼働面積	単収	
奥中 直樹	1.9	585	2.6	719	137%	123%	当初計画どおり防霜ファンを導入し茶園整備に取り組んだことにより、目標以上の単収の向上が図られていることから、成果目標が達成されていると判断する。
甲谷 彦幸	1.6	641	1.8	878	113%	137%	
事業実施主体 計	3.5	613	4.4	798.5	126%	130%	

- (注) 1. 現況は、一番茶について凍霜害による被害が生じた直近の年度を記載すること。なお、被害発生年度が複数年度ある場合には、被害程度がより大きい年度を記載する。
 2. 成果目標は一番茶について記載する。
 3. 単収は、荒茶数量若しくは生葉収量で記載すること。